

2022年7月1日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 馬場 高一  
(コード番号 8439 東証プライム市場)  
問合せ先 広報IR部長 山下 圭輔  
(TEL03-5209-6710)

### 営業投資有価証券の評価損に関するお知らせ

当社の連結子会社が保有する営業投資有価証券の一部について、時価が取得原価に対して50%以上下落したため、2023年3月期第1四半期連結累計期間および2023年3月期第2四半期連結累計期間に評価損を計上することとなりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 営業投資有価証券の評価損の概要

当該営業投資有価証券を保有する連結子会社の決算日が12月31日であり、連結決算日(3月31日)と異なるものの、3カ月を超えない差異であることから、当社は、連結子会社の決算を基礎として連結決算を実施しております。当該営業投資有価証券の2022年3月末時価ならびに2022年6月末時価がいずれも取得価額に対して50%以上下落したため、2023年3月期第1四半期連結累計期間および2023年3月期第2四半期連結累計期間において、評価損を計上いたします。また、四半期連結累計期間の有価証券の評価損は洗替え法による会計処理を選択適用しているため、2022年9月末時価ならびに2022年12月末時価に基づき、当該営業投資有価証券の評価損の計上額は変動いたします。

#### ※ 営業投資有価証券について

営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券であり、貸借対照表上、流動資産の「営業投資有価証券」に計上しております。また、当該営業投資有価証券の評価損につきましては、損益計算書上、「売上原価」に計上しております。

#### 2. 営業投資有価証券の評価損

##### (1) 2023年3月期第1四半期連結累計期間

① 2023年3月期第1四半期連結累計期間における営業投資有価証券の評価損	11,505 百万円
② 前連結会計年度の連結純資産の額 (①/②×100)	795,580 百万円 ( 1.4% )
③ 前連結会計年度の連結経常利益の額 (①/③×100)	90,519 百万円 ( 12.7% )
④ 前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益の額 (①/④×100)	50,290 百万円 ( 22.9% )

(2) 2023年3月期第2四半期連結累計期間

① 2023年3月期第2四半期連結累計期間における営業投資有価証券の評価損	15,336 百万円
② 前連結会計年度の連結純資産の額 (①/②×100)	795,580 百万円 ( 1.9% )
③ 前連結会計年度の連結経常利益の額 (①/③×100)	90,519 百万円 ( 16.9% )
④ 前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益の額 (①/④×100)	50,290 百万円 ( 30.5% )

3. 今後の見通し

2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想において、当該営業投資有価証券の時価の下落を織り込んでいることから、業績予想の変更はございません。今後、当該営業投資有価証券の2022年9月末時価ならびに2022年12月末時価に基づき評価損の計上額が変動するため、業績予想の修正が必要となる場合などには、速やかに開示いたします。

以 上